

子育てが楽しい街



東松山市では、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援で子育て世代をサポートしています。代表的な支援策とサポート施設を紹介！

しっかりと支援体制



子どもたちの笑顔のために
お母さん、お父さんの心に
寄り添います！

山口敦子さん(左)、森田香代子さん

「子育てコンシェルジュ」との対話が ママの安心度を高めます

東松山市では、平成27年度から、子育てが家庭への支援を目的に、子育て支援相談員「子育てコンシェルジュ」を、子育て支援課に配置しています。主な仕事は、「子育て情報の収集・発信と、子育て中のお母さんとの対話」と話すのは、子育てコンシェルジュの山口敦子さんと森田香代子さん。子育て支援課や子育て世代包括支援センター（保健センター内）で相談を受けたら、子育て支援施設などを定期的に訪問したりして、お母さんたちの悩みを耳を傾けています。

「第一子や見知らぬ土地での子育ては心配の連続。相談は敷居が高いと感じているお母さんも多いですが、世間話をする感覚で利用してください」（山口さん）。「一番多いのは、引越に伴う保育園や幼稚園探し、待機児童になった場合の相談。なるべく多くの情報を留意し、選択の幅が広がるよう努めています」（森田さん）。

子育てに困った時、つまづいた時に受け皿になってくれる、心強い存在のお二人。「相談後、笑顔で帰られるお母さんの姿が活動の励みです。ため込まず、吐き出すことが大事です」（山口さん）。「東松山市では一時保育などを利用できるリフレッシュチケットがあります。上手に気分転換をして、楽しい子育てを目指しましょう」（森田さん）。

子育てコンシェルジュとは？

地域の子ども・子育て支援事業や公的なサービスから、子どもや保護者が適切にサービスを選択し利用することができるよう、情報を集約し提供することで円滑な利用者支援を行っています。また、相談に応じて関係機関との連絡調整も行っています。

子育てコンシェルジュへの問い合わせ
●東松山市子育て支援課
☎0493-63-5005
●東松山市子育て世代包括支援センター
☎0493-81-7889（保健センター内）

サポート環境も充実



子育て支援の拠点施設「ソレ」平成17年4月開設。28年度年間利用者数は3万3343人。写真は毎日行われている「ワイワイタイム」の様子。「マール」平成27年10月に高坂地区に開設。28年度年間利用者数は2万5688人。



どの年齢も楽しく過ごせます。お弁当を食べられる部屋も。親子で楽しく、安心して遊べる場であり続けられるよう、日々スタッフと協力し、試行錯誤しています。平成30年度からソレの一部を改修し、「歩育」ウォーキングも推奨していきます。



ソレ・マール統括責任者
ソレ所長 平塚千寿加さん



ママ&キッズのハッピースポット 子育て支援センター「ソレ」「マール」

「同世代の子どもと遊ばせたい」「病院や幼稚園など、子育て情報が知りたい」。そんな時に、気軽に利用できるのが子育て支援センター。東松山市には、「ソレ」「マール」の2つの施設があります。

どちらも、0〜3歳の乳幼児とその保護者のための遊び、交流、情報交換の場で、広いプレイルームがある大型の屋内施設。「ソレ」デビューの日や「発育測定」、「離乳食体験」といった初めての子育てをサポートする講座や、手遊びや歌を楽しむ「ワイワイタイム」を毎日行うなど、ママもキッズも毎日通いたくなるイベントが充実。子育て世代には欠かせないプレイスポットとして親しまれていて、子育ての悩みも相談できます。

利用者の声



「小さいころに来ていたお兄ちゃんの成長にも気を配ってくれる、温かい先生たちに感謝」
八木橋祐美さん、諒くん、駿くん



「手作りおもちゃの日が大好き。内容が毎回違って楽しめます」
仲田成美さん、菜摘ちゃん



「子どもとじっくり向き合える場。赤ちゃんの部屋は畳敷きで利用しやすいです」
古内有希さん、友里加ちゃん



「私も子ども話し相手に会える場。成長の良い刺激にもなっています」
細田千恵さん、蒼翔くん



「ママ友との出会いで、習い事などの情報交換ができ、子育てが充実！」
谷崎彩さん、暖乃ちゃん



「ソレデビューの日から頻繁に利用。ワイワイタイムに夢中です」
高橋千明さん、環奈ちゃん

●「ソレ」 ☎0493-23-2231 / 東松山市松本町 1-9-19 ●「マール」 ☎0493-35-3521 / 東松山市高坂駅東口第一土地区画整理地内

ほかにも さまざまな支援で 子育て世代をサポート

※詳しくは子育て支援課まで

「ブックスマイル」

乳幼児健診時に絵本の読み聞かせとプレゼントを行う「ブックスタート」と、3歳児健診時に図書館で絵本と引き換えができるチケットを渡す「セカンドブック」で絵本との出会いをサポート。

「こあらブック」

“こそだて あんしん らいふ”のためのガイド本。各種手続きや手当、施設紹介のほか、子育て関連情報が集約されている一冊。イラストレーター 絵子猫さんのイラストが目印（P12参照）。

「デマンドタクシー」

市内の乗降ポイントから自宅間、または乗降ポイントから乗降ポイント間を低料金で利用できるタクシー。登録者証が必要です。料金例/タクシーメーター料金 2,000円未満→500円。

「リフレッシュチケット」

1歳〜2歳の子どもを在宅で養育する保護者が、一時保育などの子育て支援サービスを無料で利用できるチケット。満1歳の誕生日に郵送され、子どもが2歳の誕生日の前日まで利用可能。

「病児保育室ピッピー（ほしこどもおとなクリニック内）」

生後6カ月〜小学6年生の子どもが病気または病気回復期で、保育園等で集団生活を送れず、保護者が仕事で休めない場合に、クリニック内で子どもを預かってくれます。